

第63回研究発表会 宮城大会 プログラム

大会日程：2024年9月17日(火)～9月20日(金)

9月17日(火) 県民講演会 17:00～19:00 (開場 16:30)
会場： 仙台国際センター展示棟 展示室2

第1部 17:00～18:00

「大雨災害から身を守る ～防災気象情報の利活用～」

講師： 鈴木 達也氏

(仙台管区气象台 気象防災情報調整官)

第2部 18:00～19:00

「災害の歴史性 ～宮城県阿武隈川流域の歴史から考える～」

講師： 川内 淳史氏

(東北大学災害科学国際研究所 歴史文化遺産保全学分野 准教授)

9月18日(水) 開会式・特別講演・研究発表会・意見交換会

会場： 仙台国際センター展示棟 展示室1、2、会議室1～3

受付 9:00～ 9:45

開会式・表彰式 10:00～10:40

特別講演 10:45～12:00

「地すべりの未災学」

講師： 釜井 俊孝氏

(京都大学名誉教授)

研究発表会 13:00～17:15

意見交換会 18:30～20:30

会場： メトロポリタン仙台 4階 「千代」

9月19日(木) 研究発表会・閉会式

会場： 仙台国際センター展示棟 展示室1、2、会議室1～3

研究発表会 9:00～12:15

ポスターセッション・コアタイム 13:00～14:00

研究発表会 14:00～16:30

閉会式 16:45～17:00

9月18日(水)～19日(木) 新技術紹介セッション

9:00～16:30

会場： 仙台国際センター展示棟 展示室1

9月22日(金) 現地見学会

研究発表会 発表プログラム

会場		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
日時		会議室1	会議室2	会議室3	展示室2
9月17日 (火)	17:00 ～ 19:00				県民講演会 「大雨災害から身を守る ～防災気象情報の利活用～」 講師： 鈴木 達也氏 「災害の歴史性 ～宮城県阿武隈川流域の歴史から考える～」 講師： 川内 淳史氏
9月18日 (水)	10:00 ～ 10:40				10:00～10:40 開会式・表彰式
	11:00 ～ 12:00				11:00～12:00 特別講演 「地すべりの未災学」 講師： 釜井 俊孝氏
		(休憩)			
	13:00 ～ 17:15	13:00～14:15 1-1～1-5(5件) 地すべり機構(1)	13:00～14:15 2-1～2-5(5件) 地すべり調査(1)	13:00～14:15 3-1～3-5(5件) 事例報告(1)	13:00～14:15 4-1～4-5(5件) 特別セッション3 「令和6年能登半島地震」(1)
		14:30～15:45 1-6～1-10(5件) 地すべり機構(2)	14:30～15:45 2-6～2-10(5件) 地すべり調査(2)	14:30～15:45 3-6～3-10(5件) 事例報告(2)	14:30～15:45 4-6～4-8(3件)+討論30分 特別セッション3 「令和6年能登半島地震」(2)
		16:00～17:15 1-11～1-15(5件) 地すべり機構(3)	16:00～17:00 2-11～2-14(4件) 地すべり調査(3)	16:00～17:15 3-11～3-15(5件) 地すべり計測(1)	16:00～17:15 4-9～4-13(5件) 対策・施設維持管理(1)
18:30 ～ 20:30	意見交換会(メトロポリタン仙台 4階「千代」)				
9月19日 (木)	9:00 ～ 12:15	9:00～10:30 1-16～1-21(6件) 特別セッション4 「英語発表セッション」(1)	9:00～10:30 2-15～2-20(6件) 斜面安定(1)	9:00～10:30 3-16～3-21(6件) 事例報告(3)	9:00～10:30 4-14～4-19(6件) 特別セッション2 「地すべり地形のリスク評価法の新展開－AHP評価の再考－」(1)
		10:45～12:15 1-22～1-25(4件)+討論30分 特別セッション4 「英語発表セッション」(2)	10:45～12:15 2-21～2-26(6件) 斜面安定(2)	10:45～12:15 3-22～3-25(4件)+討論30分 特別セッション1 「日本の斜面対策工の歴史」	10:45～12:15 4-20～4-22(3件)+討論45分 特別セッション2 「地すべり地形のリスク評価法の新展開－AHP評価の再考－」(2)
		(休憩)			
	13:00 ～ 14:00	ポスターセッションコアタイム(展示室1)			
	14:00 ～ 15:15	14:00～15:15 1-26～1-30(5件) 対策・施設維持管理(2)	14:00～15:15 2-27～2-31(5件) 地すべり計測(2)	14:00～15:15 3-26～3-30(5件) 事例報告(4)	14:00～15:15 4-23～4-27(5件) 特別セッション3 「令和6年能登半島地震」(3)
	15:30 ～ 16:30	15:30～16:30 1-31～1-34(4件) 対策・施設維持管理(3)	15:30～16:30 2-32～2-35(4件) 地すべり計測(3)	15:30～16:30 3-31～3-34(4件) 事例報告(5)	15:30～16:30 4-28～4-29(2件)+討論30分 特別セッション3 「令和6年能登半島地震」(4)
16:45 ～ 17:00				16:45～17:00 閉会式	

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 宮城大会 発表プログラム(口頭発表)

1日目(9月18日)

【第1会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
13:00~14:15 地すべり機構(1)			9月18日 第1会場
座長:山崎 新太郎(京都大学防災研究所)			
1-1	古谷 尊彦 株式会社 日さく	地すべり地末端部の既存の地形とすべり滑動のタイプ —主として岩層すべりについて—	- - -
1-2	山邊 康晴 一般財団法人 砂防・地すべり 技術センター	天竜川中流地区における地すべり機構解析の現状と課題	吉田 桂治 岡本 明 杉原 栄一 上森 弘樹 岸本 海笛 土屋 智
1-3	茂木 俊 国土防災技術株式会社	褶曲や断層に規制された地すべり地の一例 —長野県塩沢川地区を例として—	神野 郁美 張 朝 中村 泉美 田野 友香
1-4	梅村 順 日本大学	福島県白河市で地震時に崩壊したテフラ被覆斜面の鉛直方向剛性率分布	- - -
1-5	草野 恭真 山口大学大学院	動的載荷リングせん断試験における粘土の繰返しせん断特性(第3報)	鈴木 素之 - -

14:30~15:45 地すべり機構(2)			9月18日 第1会場
座長:千葉 伸一(応用地質株式会社)			
1-6	土井 一生 京都大学防災研究所	隣接する地すべりブロックの大滑動前後における常時微動特性の変化	松浦 純生 大澤 光 岡本 隆 土佐 信一 柴崎 達也
1-7	松浦 純生 京都大学防災研究所	再活動型地すべりの最大速度までの変位プロセス	土井 一生 大澤 光 岡本 隆 柴崎 達也 土佐 信一
1-8	大河原 正文 岩手大学	土中の水の浸透と飽和時の透水挙動の可視化	久保 里奈 米澤 愛樹 齊藤 剛
1-9	佐竹 寅次郎 信州大学	花崗岩山地小流域における岩盤内亀裂を介した地下水流動に関する数値実験	堤 大三 福山 泰治郎 -
1-10	張 朝 国土防災技術株式会社	長野県に発生した片麻岩地すべりの事例	茂木 俊 山田 泰弘 佐藤 知嗣社 千葉 遼太郎

16:00~17:15 地すべり機構(3)			9月18日 第1会場
座長:土井 一生(京都大学防災研究所)			
1-11	竹内 均 株式会社 日さく	新潟県糸魚川市広田地すべりの発生要因	沼澤輝久 仲田 千佳子 荒井 正 古谷 元 渡部 直喜
1-12	古谷 元 富山県立大学	新潟県糸魚川市広田地すべりに出現する高塩分濃度地下水の起源	渡部 直喜 清瀬 莉花 竹内 均 沼澤 輝久
1-13	石丸 聡 北海道立総合研究機構	寒冷地域にみられる化石周水氷斜面に生じる斜面崩壊の特徴	仁科 健二 小安 浩理 加瀬 善洋 奥水 健一 川上 源太郎
1-14	岡庭 信幸 京都大学	地すべり内部構造と地震動の特徴との関係性把握に向けての試み —北海道釧路町仙鳳趾地すべりを例として—	土井 一生 松浦 純生 大澤 光 岡本 隆 土佐 信一 柴崎 達也 大石 悦生 澤田 麻沙代
1-15	遠藤 涼 国土地理院	1HzのGNSSデータを用いたエネルギーに基づく新しい地震時土砂移動評価手法	岩橋 純子 - -

【第2会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
13:00~14:15 地すべり調査(1)			9月18日 第2会場
座長:網野 功輔(日本工営株式会社)			
2-1	山本 定雄 応用地質株式会社	有瀬地区地すべりに関するUAV空中電磁探査の差分解析と各種突合データによる比抵抗変化の解釈	千葉 伸一 菊地 朱音 結城 洋一 ブラダン オム 岩本 鋼司 福井 慧 田所 真路 野波 英輔
2-2	渡部 直喜 新潟大学	塩水プルームの侵入による大規模地すべり—新潟県上越市沖見地すべりの例—	佐藤 壽則 古谷 元 -
2-3	長沼 俊介 国土防災技術株式会社	鉱山跡地近傍の地すべり地に見られた水文特性	大坪 俊介 渡辺 修 藤原 慎 佐藤 佳之 田川 学
2-4	横川 京香 一般財団法人 砂防・地すべり 技術センター	善徳地すべりに関する地下水水質の特徴	相楽 渉 原田 隆弘 田所 真路
2-5	清瀬 莉花 新潟大学	多変量解析に基づく滝坂地すべり地の深層地下水の形成過程	渡部 直喜 上松 昌勝 相楽 渉 清水 一浩 渡邊 重紀

14:30～15:45 地すべり調査(2)			9月18日	第2会場
座長:宮城 昭博(一般財団法人 砂防地すべり技術センター)				
2-6	原 勝宏	川崎地質株式会社	X線CTスキャンを活用したすべり面判定の精度向上に関する試行事例	石川 昌幹 上野 紘太郎 -
2-7	網野 功輔	日本工営株式会社	ディーブラーニングを活用したボーリング資料整理補助アプリの開発(その2)	古木 宏和 - -
2-8	松澤 真	京都大学防災研究所	重力変形斜面の素因となる美濃帯の断層破砕帯の比較	- - -
2-9	伴 博史	国土防災技術株式会社	所謂キャップロック構造の地すべり地における効率的な調査・対策の提案	南雲 政博 米山 洋平 歌 朝之 今井 盛男
2-10	木村 諒	愛媛大学大学院	近年の豪雨による斜面崩壊の規模・頻度分布に過去の土地利用・土地被覆の変遷や雨量の空間分布が及ぼす影響	- - -

16:00～17:00 地すべり調査(3)			9月18日	第2会場
座長:松澤 真(京都大学防災研究所)				
2-11	神原 規也	スロープ・システム・ラボ	深層・表層崩壊の地形分類指標としての傾斜量・起伏量	- - -
2-12	岡崎 文	日本工営株式会社	地震誘因のテフラ層すべりが多発する火山灰被覆丘陵の定量的な地形分類に基づく抽出手法の検討	檜垣 大助 藤元 亮 石田 勇人 保谷 智之 倉岡 千郎 中島 祐一
2-13	大澤 宗一郎	応用地質株式会社	由比地すべり深礎杭内での原位置岩盤せん断試験の方法	田中 康博 黒田 雅司 小左 大人 山本 雄矢
2-14	田中 康博	応用地質株式会社	由比地すべり深礎杭内での原位置岩盤せん断試験結果の評価	大澤 宗一郎 黒田 雅司 宮城 昭博

【第3会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者	
13:00～14:15 事例報告(1)			9月18日 第3会場	
座長:渡壁 卓磨(国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所)				
3-1	小塚 朋子	株式会社 日さく	火山島の表層崩壊に関連した土質と地下水について	石川 恵司 古谷 尊彦
3-2	岸本 海笛	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	水質分析を活用した滝坂地すべりにおける地下水排除工の効果評価	相楽 渉 越野 正史 清水 一浩 丸井 英明
3-3	沼澤 輝久	株式会社 日さく	2024年能登半島地震に伴う地下水の挙動 -新潟県糸魚川市広田地すべりの例-	竹内 均 -
3-4	小野 和行	日本総合建設株式会社	秩父帯地すべりの地下水年代	竹村 啓 廣田 大樹
3-5	石井 剛	国土防災技術株式会社	万座・熊池地すべりの対策工と奥万座川地すべりの調査状況	栗原 直哉 -

14:30～15:45 事例報告(2)			9月18日	第3会場
座長:柴崎 達也(国土防災技術株)				
3-6	大森 風生	国土防災技術株式会社	2023年静岡県市諸子沢で発生した大規模地すべりの移動状況	小山 正裕 高須賀 健 上田 潤也 酒柴 勝哉 岩田 雅裕
3-7	相楽 渉	一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	甚之助谷地すべりにおける大規模地震時の地震応答解析事例	紺野 和広 岸本 海笛 宮澤 駿太郎 甚田 隆光 野村 治宏 本田 正和
3-8	宮澤 洋介	北陽建設株式会社	飛騨山脈北部乗鞍岳東麓観沢流域、活動を続ける大規模岩屑流	猪又 巨 三澤 宏朗 丸山 尊 市澤 圭治
3-9	新井場 公徳	消防庁消防研究センター	泥の中の長靴に作用する力	土志田 正二 石黒 正 定方 伸夫
3-10	金 俊之	函館工業高等専門学校	土砂災害の被災から半世紀経過後の被災者の防災意識と警戒避難体制 - 1973年北海道知内町小谷石地区で発生した土砂災害 -	中川 令惟 豊原 怜旺 古屋 結幸大

16:00～17:15 地すべり計測(1)			9月18日	第3会場
座長:大澤 光(国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所)				
3-11	佐藤 匠	国際航業株式会社	定点カメラ画像解析による表層崩壊発生時の斜面変位検出	福場 俊和 室井 翔太 佐藤 渉 笹原 克夫
3-12	室井 翔太	国際航業株式会社	表層崩壊におけるGNSS計測の適用性検証	佐藤 匠 福場 俊和 佐藤 渉 笹原 克夫
3-13	福場 俊和	国際航業株式会社	斜面計測に基づく表層崩壊の発生予測の試行	室井 翔太 佐藤 匠 佐藤 渉 笹原 克夫
3-14	濱田 好弘	株式会社 熊谷組	動態モニタリングによる掘削時の自然斜面の不安定度評価 - 礫質土の変形特性と掘削後のクリープ変形特性 -	中出 剛 片山 政弘 石濱 茂崇 笹原 克夫 板山 達至
3-15	笹原 克夫	高知大学	多次元変位計測に基づく掘削斜面の崩壊の予兆の検出 - 崩壊に至る変位の加速的増加の開始点 -	- - -

【第4会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

13:00～14:15 特別セッション3「令和6年能登半島地震」(1)			9月18日	第4会場
座長: 楠本 岳志 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)				
4-1	稲垣 秀輝 株式会社 環境地質	令和6年能登半島地震による再生可能エネルギー発電サイトの被災事例	-	-
4-2	杉本 宏之 国立研究開発法人 土木研究所	令和6年能登半島地震によって輪島市市ノ瀬地区で発生した地すべりの特徴	神山 嬢子 村岡 諭	奥山 悠木 深沢 洋規
4-3	松本 素 群馬大学	令和6年能登半島地震時の地すべり箇所におけるすべり層の土質特性	齋藤 颯汰 千木良 雅弘 林 一成	若井 明彦 佐藤 浩 山口 朱莉 佐藤 剛 蔡 飛
4-4	井口 隆 防災科学技術研究所	2024年能登半島地震による斜面変動と地すべり地形分布図	山田 隆二	佐藤 昌人 -
4-5	八木 浩司 (公財)深田地質研究所	令和6年能登半島地震にともなう斜面災害の空中斜め写真撮影	佐藤 昌人	山田 隆二 -

14:30～15:45 特別セッション3「令和6年能登半島地震」(2)			9月18日	第4会場
座長: 土志田 正二 (消防研究センター)				
4-6	高見 智之 国際航業株式会社	2024年能登半島地震による崩壊性地すべりと広域斜面変動	本間 信一 中原 毅	向山 栄 武田 開
4-7	菊地 輝行 公立諏訪東京理科大学	能登半島地震による八太郎峠西方地すべりに関する考察	千田 敬二 大津 滉介	田近 淳 秦野 輝儀 金山 健太郎 安藤 伸
4-8	土佐 信一 国土防災技術株式会社	リモートセンシングデータ活用による能登半島地震で発生した大規模崩壊の概況把握	遊佐 直樹 真庭 利明	横山 修 斎田 友理子
		(討論)		

16:00～17:15 対策・施設維持管理(1)			9月18日	第4会場
座長: 伴 博史 (国土防災技術株式会社)				
4-9	中島 祐一 日本工営株式会社	地震地すべりに対する事前対策検討手順(案)	倉岡 千郎 藤元 亮	岡崎 丈 保谷 智之 檜垣 大助
4-10	福島 尚志 日本工営株式会社	地すべり分野におけるBIM/CIMを活用した対策工配置計画・最適設計	中山 正明 遠藤 陽希	鶴田 浩太 山口 裕二 鈴木 友仁
4-11	林川 敬行 日本工営株式会社	自動設計を用いた貯水池地すべりの対策土工形状の検討	山口 裕二 鈴木 友仁	山田 知寛 大矢 遼太
4-12	原田 隆弘 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	亀の瀬地すべりに関する地すべり対策モデルの作成事例	前寺 雅紀 田尻 一朗	芳野 弘和 関家 史郎
4-13	高澤 忠司 株式会社 興和	大所地すべりに関する3次元モデルを活用した対策施設の維持管理事例	大塚 洋之 奈良 幸明	堀松 崇 志太 智春

2日目(9月19日)

【第1会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
9:00～10:30 特別セッション4 「英語発表セッション(English oral session)」(1)			9月19日 第1会場
座長: 王 功輝(京都大学防災研究所)・蔡 飛(群馬大学)			
1-16	Koichi HAYAS DPRI Kyoto University	表面波探査および微動アレイ探査により得られた重力変形斜面のS波速度構造とその地表地震動への影響	Makoto MATUZAWA , Teruyuki KIKUCHI , Seigo SASAKI
1-17	Yuhao REN Gunma University	Dynamics of rock-ice particle flows: numerical simulations with discrete element method	Fei CAI
1-18	Kongming YAN Kyoto University	Experimental investigation on seismic response of anti-dip bedding rock slopes in time and frequency domains	Fawu WANG , Gonghui WANG
1-19	Deepak RAJ BHAT Okuyama Boring Co., Ltd.	FEM-based Numerical Simulation of a Sandy Slope under Repeated Rainfall	Katsuo SASAHARA , Akihiko WAKAI
1-20	Yuanying LI Gunma University	Assessing post-fire soil properties related to landslides in the eucalypt forests of south-eastern Australia: a laboratory burning simulation study	Akihiko WAKAI , Susanga COSTA , Saya OKABE
1-21	Gonghui WANG Kyoto University	Some large-scale landslides triggered by the 2023 Turkey Syria earthquake	Tolga Gorum , Hakna TANYAS , Ning MA

10:45～12:15 特別セッション4 「英語発表セッション(English oral session)」(2)			9月19日 第1会場
座長: 笹原 克夫(高知大学)・佐藤 浩(日本大学)			
1-22	Cangze LI Kyoto University	On the Dynamics of Rockslide and Rockfall: insights from an improved 3D Discontinuous Deformation Analysis	Gonghui WANG
1-23	Chia Chun WU Lipang Engineering Consultant Co., Ltd. TAIWAN	Landslide risk reduction and warning threshold prediction at Zhuoxi landslide	Pei Hsi WANG , Jhih Hao WANG , Tzu Yu CHEN , Hung Ming LIN
1-24	Raden Haryai Kyoto University	Influence of Riverbank Topography on Landslide Dam Formation Characteristics	Gonghui WANG
1-25	Shengshan WU Kyoto Univ.	The effect of particle shape on the residual shear strength in ring shear tests	Gonghui WANG
		(discussion)	

14:00～15:15 対策・施設維持管理(2)			9月19日 第1会場
座長: 山口 裕二(日本工営株式会社)			
1-26	阿部 誠 株式会社 日さく	RC型集水井における点群を用いた出来形管理の事例	- - -
1-27	太田 敬一 日本工営株式会社	集水井の点検作業の効率化に関する検討	松本 敏 霜村 瞭 -
1-28	市橋 義治 株式会社 相愛	集水井の井筒形状測定へのUAVレーザ計測の適用事例	黒石 純 福井 慧 田所 真路 野波 英輔
1-29	ウインティリマウン 国土防災技術株式会社	3次元点群モデルによる地すべり地の治山施設損傷状況の把握	森田 昇吾 高田 香 中根 一誠 丹羽 諭 高梨 裕介
1-30	川瀬 樹一 株式会社 建設技術研究所	長野県における地すべり防止施設の予防保全型維持管理の導入	山田 晃 佐藤 知嗣社 山崎 和貴 山部 哲 石川 莉紗子 古山 剛

15:30～16:30 対策・施設維持管理(3)			9月19日 第1会場
座長: 鈴木 真悟(奥山ポーリング株式会社)			
1-31	奥山 駿 日本工営株式会社	活発に活動する蛇紋岩地すべりにおける排水トンネル計画事例	中田 勝仁 亀田 尚志 富田 秀樹
1-32	楠本 岳志 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	積雪地域に存する地すべりにおける排水トンネル工築造前後の地下水の水質変化について	吉本 周平 土原 健雄 -
1-33	山崎 充 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社	歪ゲージの貼り付けによる既設アンカー荷重計の補修再生の事例	新家 正嗣 岡戸 宏徳 上野 慎也 峯尾 卓光 樋川 健次 有本 行秀
1-34	塚田 千広 東電設計株式会社	地盤振動計測による土石流検知における誤検知の可能性に関する検討	栗田 哲史 中瀬 仁 北爪 貴史 酒井 直樹 先名 重樹

【第2会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

9:00～10:30 斜面安定(1)			9月19日 第2会場		
座長:原 勝宏(川崎地質株式会社)					
2-15	荻野 俊寛 秋田大学	状態空間モデルを用いた雪タンクモデルのパラメータ推定	相原 航 荻田 茂	藤井 登	栗山 大助
2-16	上森 弘樹 一般財団法人砂防・地すべり 技術センター	FEMによる地すべり安定度と臨界安定度の予測に向けた再現解析	相楽 涉 岸本 海笛 林 一成	山邊 康晴 荻田 茂 Deepak RAJBHAT	宮城 昭博 田中 頼博
2-17	大塚 千穂 東北大学	浅水流近似による広域土砂流動表現のための抵抗カモデルに関する検討	飛弾野 杜真 森口 周二	Dolojan Nilo	野村 怜佳 寺田 賢二郎
2-18	Junsun Xiao Tohoku University	Critical Combinations of DEM Input Parameters in Granular Flow Analysis	Kenta TOZATO Kenjiro TERADA	Reika NOMURA Shuji MORIGUCHI	Yu OTAKE
2-19	中村 優見 東北大学	DBSCANを援用した極限平衡理論に基づく広域斜面安定解析	須郷 大地 寺田 賢二郎	野村 怜佳 渡邊 康介	森口 周二
2-20	須郷 大地 東北大学	豪雨時の斜面安定解析における三次元極限平衡法の性能検証	藤田 真粹 野村 怜佳	Dolojan Nilo 寺田 賢二郎	外里 健太 森口 周二

10:45～12:15 斜面安定(2)			9月19日 第2会場		
座長:梅村 順(日本大学)					
2-21	尾崎 雅仁 群馬大学	地表面の変位から3次元的なすべり面位置を推定するための解析的試み	若井 明彦 田中 頼博	荻田 茂 Deepak RAJBHAT	栗山 大助 林 一成
2-22	福田 蒼太 群馬大学	糸魚川市来海沢地区の融雪地すべりの変動メカニズムの解析的検討	大島 吏貴有 相場 菜摘	若井 明彦	渡部 直喜
2-23	太田 遥介 群馬大学	豪雨時の斜面崩壊を再現したひずみ軟化型の弾粘塑性シミュレーション	若井 明彦 土佐 信一 斎藤 孝太郎	佐藤 剛 横山 修 高橋 啓	木村 諒 尾崎 昂嗣
2-24	高橋 悠介 国土防災技術株式会社	質点系ダンパーモデル(LMDM)による銅山川地すべりの移動量解析	熊井 直也 濱崎 英作	古宇田 勉 渡邊 修	高橋 和子
2-25	国澤 駿太郎 一般財団法人 砂防地すべり 技術センター	3次元モデルを活用した月山地区における対策工効果予測(その2)	綱木 亮介 今森 直紀	相楽 涉 畠山 徹	紺野 和宏 丸井 英明
2-26	當麻 央介 名古屋大学大学院	高精細DEMを用いたベクトル計算にもとづく遷急点の抽出	中山 大地	-	-

14:00～15:15 地すべり計測(2)			9月19日 第2会場		
座長:佐藤 匠(国際航業株式会社)					
2-27	木下 英樹 応用地質株式会社	怒田・八畝地すべりを対象とした2種類の干渉SAR時系列解析の比較検討	紋爪 康典 窪田 安打 福井 基	平田 諒次 山本 逸輝 田所 真路	岡本 尚子 古宮 一典 野波 英輔
2-28	赤井 碧宇 高知大学	掘削斜面から採取された細粒土のクリープ変形特性	笹原 克夫	-	-
2-29	田村 優人 高知大学	模型斜面実験における二次元方向の変位を用いた斜面不安定度評価	笹原 克夫	-	-
2-30	谷川 正志 応用地質株式会社	地表面傾斜計による斜面の変形・崩壊の動的特徴と管理基準値の暫定案	-	-	-
2-31	矢部 満 応用地質株式会社	崩壊メカニズムが傾斜観測を踏まえた斜面崩壊危険度判定に与える影響	谷川 正志	古宮 一典	酒井 直樹

15:30～16:30 地すべり計測(3)			9月19日 第2会場		
座長:佐藤 文晴(岡山理科大学)					
2-32	岩崎 務 株式会社 バスコ	地すべり監視における簡易なIoTセンサ活用の可能性(中間報告)	浦 真 館 翔平	武田 大典	田所 真路
2-33	大澤 光 国立研究開発法人 森林研究・ 整備機構森林総合研究所	急崖裸地斜面の土砂侵食量を観測する試み	土井 一生 柴崎 達也	松浦 純生 岡本 隆	土佐 信一
2-34	米山 洋平 国土防災技術株式会社	地下水排除工前後の地下水位変動差を地中温度の時系列測定から探る	伴 博史	南雲 政博	桶谷 洸太
2-35	杉本 知史 長崎大学	遠隔計測データに基づく斜面の進行性変状と地下水位変化の関係の考察	森崎 涼	石塚 洋一	-

【第3会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
9:00～10:30 事例報告(3)			9月19日 第3会場
座長: 木村 諒(愛媛大学)			
3-16	北見 匠 日本工営株式会社	青森県深浦町における崩壊性地すべりの発生機構と対応事例	網野 功輔 中村 武志 -
3-17	浅田 雄哉 復建調査設計株式会社	大阪府和泉市で発生した地すべりの運動方向の検討と対策	中井 真司 渡邊 聡 横田 裕輝
3-18	渡邊 聡 復建調査設計株式会社	長崎県で発生した第三紀層地すべりのメカニズムと対策	中井 真司 高橋 良尚 小井戸 瑞紀
3-19	九石 公道 国土防災技術株式会社	福島県喜多市で発生した野辺沢山地すべりの事例	熊井 直也 山田 悠人 -
3-20	江藤 大 株式会社 アイエステー	畑倉地区地すべり災害事例	- - -
3-21	塚本 一也 株式会社 アイエステー	熊本県天草市における市街地地すべり発生事例	江藤 大 - -

10:45～12:15 特別セッション1「日本の斜面对策工の歴史」			9月19日 第3会場
座長: 榎田 充哉(国土防災技術株式会社)、岩佐直人(株式会社 藤井基礎設計事務所)			
3-22	榎田 充哉 国土防災技術株式会社	集水井に関する日本の技術開発の歴史と欧州との違い	
3-23	上野 雄一 日特建設株式会社	標準切土法面勾配の歴史	
3-24	岩佐 直人 株式会社 藤井基礎設計事務所	我が国における地山補強土工法の歴史の変遷	
3-25	廣田 清治 国際航業株式会社	法面保護工としての植生工の歴史と海外技術移転の課題	
		(討論)	

14:00～15:15 事例報告(4)			9月19日 第3会場
座長: 神山 嬢子(国立研究開発法人 土木研究所)			
3-26	山口 朱莉 東京都市大学	2020年台風Molaveの豪雨によりベトナム中部山岳域で発生した崩壊の分布と崩壊発生プロセス	佐藤 剛 尾崎 昂嗣 Nguyen Van Thang The Viet Tran
3-27	齋藤 慎之佑 東京都市大学	瀬戸内海島嶼部を対象とした崩壊に伴う土石流下範囲の推定～平成30年西日本豪雨により発生した土石流の再現シミュレーションを基に～	佐藤 剛 尾崎 昂嗣 木村 諒
3-28	佐藤 文晴 岡山理科大学	自動フィルタリングによる地形解析の提案	梶原 彩花 - -
3-29	中島 悠介 日本工営株式会社	崩壊現場における3次元落石シミュレーションを用いた落石対策工の検討	井上 宏 中島 祐一 牧野 孝久
3-30	古山 淳一郎 日本工営株式会社	深層学習を用いた地すべり地形判読補助の評価事例	古木 宏和 - -

15:30～16:30 事例報告(5)			9月19日 第3会場
座長: 山本 佑介(株式会社 復建技術コンサルタント)			
3-31	上谷 知久 日本工営株式会社	令和4年台風14号により発生した地すべり災害事例	東野 伸也 - -
3-32	宮城 昭博 一般財団法人 砂防地すべり技術センター	由比地すべりに関する不規則波形を有するせん断層の推定	光永 健男 黒田 雅司 川澄 孝平 山邊 康晴
3-33	三川 翔太 日本工営株式会社	令和4年12月に山形県で発生した累積降雨と融雪による地すべり災害～タンクモデル解析による水文特性の検討～	二階堂 和博 工藤 唯志 -
3-34	山口 裕二 日本工営株式会社	地すべり災害におけるデジタル技術の活用とその効果	工藤 唯志 中山 正明 浦上 史郎 二階堂 和博 小林 基比古

【第4会場】

番号	発表者	発表演題	連名発表者
----	-----	------	-------

9:00～10:30 特別セッション2 「地すべり地形のリスク評価法の新展開－AHP評価の再考－」(1)			9月19日	第4会場
座長: 濱崎 英作(株式会社 アドバンテクノロジー)				
4-14	宮城 豊彦	地域情報カスタマイズユニット	地すべり地形分布図の意味の再考	- - -
4-15	檜垣 大助	日本工営株式会社	地域地形発達を考慮した斜面変動発生危険性評価AHPの可能性(予察)	- - -
4-16	山崎 新太郎	京都大学防災研究所	斜面災害場所評価のための地域地質特性の把握の重要性	- - -
4-17	木村 隆行	株式会社 エイト日本技術開発	AHP法を用いた地形による地すべり発達過程の評価(その2)	工藤 健雄 八野 祐二 吉川 猛 伊達 裕樹 松井 章弘 西垣 誠
4-18	佐藤 昌人	防災科学技術研究所	地すべり地形の再活動性評価を目的としたAHP評価基準の定量化の試みおよび東北地方日本海側の活動的地すべりへの適用	八木 浩司 - -
4-19	石川 晴和	株式会社 アドバンテクノロジー	新地すべり地形判読AHPカルテと旧カルテとの比較および危険度閾値の検討	濱崎 英作 宮城 豊彦 八木 浩司 佐々木 明彦

10:45～12:15 特別セッション2 「地すべり地形のリスク評価法の新展開－AHP評価の再考－」(2)			9月19日	第4会場
座長: 山科 真一(国土防災技術株式会社) (討論は濱崎 英作、澁谷 保(日特建設株式会社))				
4-20	濱崎 英作	株式会社 三協技術	地すべり地内太陽光パネル設置におけるCIMとAHP判読活用事例(その1)	油谷 真子 多田 祥卓 佐野 又道 佐々木 明彦
4-21	多田 祥卓	株式会社 三協技術	地すべり地内太陽光パネル設置におけるCIMとAHP判読活用事例(その2)	佐野 又道 濱崎 英作 佐々木 明彦
4-22	池田 浩二	株式会社 東北開発コンサルタント	事業開発地におけるAHP法による地すべり危険度評価活用事例	伊達 達哉 大上 健一 杉澤 亘 石川 晴和
			(討論)	

14:00～15:15 特別セッション3 「令和6年能登半島地震」(3)			9月19日	第4会場
座長: 茂木 俊(国土防災技術株式会社)				
4-23	大高 範寛	日鉄建材株式会社	地震による影響を受けた集水井の健全度評価手法に関する一提案	藤本 雄充 柴野 一真 鈴木 哲也 岡山 剛
4-24	柴野 一真	新潟大学大学院	深層学習手法による集水井内画像を用いた腐食部の自動検出	鈴木 哲也 稲葉 一成 大高 範寛 大高 範寛 藤本 雄充 岡山 剛
4-25	佐藤 浩	日本大学	令和6年能登半島地震のALOS-2データピクセルオフセットによる地すべり性地表変位の計測	八木 浩司 宇根 寛 小村 慶太郎
4-26	佐藤 剛	東京都市大学	アイトラッキングを活用した地すべり災害発生場における調査の記録－令和6年能登半島地震によって引き起こされた大久保地すべりでの事例－	山口 朱莉 松下 紗弥歌 千木良 雅弘 佐藤 浩 土志田 正二 林 一成
4-27	土志田 正二	消防研究センター	令和6年能登半島地震の土砂災害救助活動における航空レーザーデータの活用	新井場 公徳 - -

15:30～16:30 特別セッション3 「令和6年能登半島地震」(4)			9月19日	第4会場
座長: 佐藤 剛(東京都市大学)				
4-28	飯野 遥	群馬大学	令和6年能登半島地震における地すべり発生場の広域的な地震応答解析	齋藤 颯汰 佐藤 剛 土志田 正二 若井 明彦
4-29	齋藤 颯汰	群馬大学	令和6年能登半島地震を例にした自然斜面・切土・盛土を網羅する道路の地震リスク評価に向けて	種平 一成 藤原 康正 北村 和輝 飯野 遥 若井 明彦
			(討論)	

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 宮城大会 発表プログラム(ポスター発表)

■ポスター発表

【ポスターセッション コアタイム】

展示室1

2日目(9月19日) 13:00~14:00

番号	発表者	発表演題	連名発表者
P-1	土志田 正二 消防研究センター	令和6年能登半島地震の地すべりイベントリマップの作成	佐藤 剛 佐藤 昌人 佐藤 浩 林 一成 岩橋 純子
P-2	林 一成 奥山ボーリング株式会社	令和6年能登半島地震の前後の航空レーザ測量による斜面変動の判読	土志田 正二 佐藤 剛 佐藤 昌人 佐藤 浩
P-3	木村 隆行 株式会社 エイト日本技術開発	地すべりの移動速度と安全率の相関について	八野 祐二 吉川 猛 -
P-4	宇佐見 星弥 北海道立総合研究機構/北海道大学情報科学院	差分干渉SARと2時期の航空レーザ測量に基づく北海道社管町幸内地区周辺の地すべり動態の検討	石丸 聡 田殿 武雄 -
P-5	八木 浩司 公益財団法人 深田地質研究所	AHPを用いた地すべりのSusceptibility評価における微地形の重要性	佐藤 昌人 山田 隆二 -
P-6	久保 一真 東京都市大学	AHP法とSAR干渉画像による地すべり活動評価結果の比較 ～山形県月山西部を対象に～	佐藤 剛 - -
P-7	Bao Ning Tongji Univeristy	Seismic Displacement of Bedding Slopes Stabilized with Anchor Cables and Piles Considering Dynamic Yield Acceleration	Gonghui WANG - -
P-8	Wei LI Chengdu University of Technology	Evaluating rock avalanche characteristics using seismic signals	Issei DOI Gonghui WANG -
P-9	Yuxuan LUO Kyoto University	Research on the flow and impact behaviors between mono and bi-disperse granular flows	Yu ZHAO Gonghui WANG -
P-10	千葉 伸一 応用地質株式会社	コア比抵抗測定結果に基づくUAV空中電磁探査の差分解析結果の解釈	柳角 晃 結城 洋一 工藤 雄次 吉田 敬 細田 光一 小野 正樹 福井 慧 田所 真路 野波 英輔
P-11	大丸 裕武 石川県立大学	時系列点群データを用いた小塩地すべりの移動量の推定	齋藤 直希 鈴木 英夫 世古口 竜一 戸田 堅一郎 村上 亘
P-12	室田 真宏 株式会社 北信ボーリング	3次元地盤モデルの更新ー福島地すべりの例ー	佐藤 知嗣社 吉永 佑一 -
P-13	山田 隆二 防災科学技術研究所	遠山川上流・矢筈山くずれによって形成された堰止湖の痕跡	村松 武 寺岡 義治 苅谷 愛彦 木村 諤
P-14	大澤 光 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	雪上降雨(ROS)が地すべり地の水文応答へ及ぼす影響	岡本 隆 平島 寛行 渡部 直喜
P-15	山田 泰弘 国土防災技術株式会社	諸子沢地すべり側壁における擦痕付き粘土の化学・力学特性について	長谷川 陽一 大森 風生 酒米 勝哉
P-16	家田 満留 国土防災技術株式会社	徳島県祖谷川地区西山地すべりのすべり面の性状と強度特性	柴崎 達也 河野 圭太 橋本 英俊
P-17	岡田 康彦 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	根系が発揮する崩壊防止機能の検討方法について	蔡 飛 - -
P-18	田畑 論太郎 国立研究開発法人 土木研究所	地すべり土塊到達範囲と流域面積に関する検討	杉本 宏之 神山 嬢子 斎藤 翼 石田 勇人
P-19	渡辺 修 合同会社 水文企画	すべり面に作用する地下水ポテンシャルに関する研究委員会発足に際して	栗山 大助 横山 賢治 畠田 和弘 森 千夏 藤澤 亮太 石丸 聡 奥山 武彦
P-20	三浦 光太郎 国土防災技術株式会社	すべり面の地質・土質条件が均質でない大規模地すべりの安定解析における土質強度パラメータ設定手法の比較	柴崎 達也 - -
P-21	壁渡 卓磨 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	大規模崩壊地の近年の拡大に及ぼす地質構造の影響	大澤 光 - -
P-22	浅野 志穂 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	スリランカアトウェルンタ地区の崩壊地斜面の地下水の降雨応答	森田 昇吾 岩上 英樹・Suranga Dissanayaka Ranjana Weerasinghe・岩上 英樹・大塚 雅之 林田 翔太・Sanchitha Jayakody・鈴木 拓郎
P-23	経隆 悠 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	気候変動が斜面崩壊の発生危険性に及ぼす影響の評価	村上 亘 中尾 勝洋 -
P-24	武田 龍征 山口大学大学院	せん断面付近の礫が粘土の残留強度と含水比分布に与える影響	鈴木 素之 草野 恭真 -
P-25	郷 青穎 弘前大学	海成段丘における斜面崩壊地の地形・地質特徴 ー青森県深浦町田野沢地区を例としてー	工藤 佳奈 川上 礼央奈 小岩 直人 森 洋
P-26	相場 菜摘 国土防災技術株式会社	新潟県糸魚川市・上越市で発生する流動型地すべりの 地質および土質特性	渡部 直喜 古谷 元 王 功輝
P-27	柴崎 達也 国土防災技術株式会社	泥岩の風化に及ぼすシラスの影響 ～肘折カドデラ周辺の地すべり素因の考察～	室伏 文佳 - -
P-28	紺野 和広 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	水質分析を活用した基之助谷地すべりにおける地下水排除工の効果評価	相楽 涉 岸本 海笛 宮澤 駿太郎 基田 隆光 野村 治宏 本田 正和
P-29	諸星 辰馬 東京都市大学	沖縄島北部に分布する地すべり地形の特徴ー地質との関係に注目してー	佐藤 剛 - -
P-30	井上 達貴 東京都市大学	神奈川県山北町に分布する自然災害伝承碑のインベントリ作成 ～土砂災害に注目して～	佐藤 剛 - -
P-31	原田 紹臣 立命館大学	盛土滑動崩落防止工事における網状鉄筋挿入工の更なる高度化に向けた研究	藤本 将光 小西 成治 尾方 武文
P-32	川俣 英之 株式会社 建設技術研究所	維持管理を考慮した集水井天蓋構造の検討事例	鶴見 侑生 山部 哲 藤本 雄充 上山 高仁
P-33	森田 昇吾 国土防災技術株式会社	3次元モデルを活用した既設集水井工の変状要因の検討	権野 武慶 大野 亮一 高梨 裕介
P-34	鈴木 拓郎 (国研)森林研究・整備機構森林総合研究所	粒子法シミュレーションによる土石流の侵食過程の再現	堀田 紀文 - -
P-35	村岡 諭 国立研究開発法人 土木研究所	地表面傾斜と地下水排除工の水位低下量との関係	飯田 健嗣 奥山 悠木 深沢 洋規 杉本 宏之
P-36	河西 正人 国土防災技術株式会社	事前防災としての地すべり対策に向けた優先度評価事例	五味 英司 在原 久仁彦 志村 孝則 藤森 克也 横山 修
P-37	若月 強 防災科学技術研究所	崩壊生産土砂量推定式のパラメータの推定に関する回帰手法の検討	秋田 寛己 西井 稜子 -

番号	発表者		発表演題	連名発表者
P-38	岡本 隆	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	ベトナムにおける治山施設の現状と日本の治山技術の適用可能性	古市 剛久 渡壁 卓磨 大澤 光 村上 亘 黒川 潮
P-39	深沢 洋規	国立研究開発法人 土木研究所	地すべり対策事業マネジメントにおける3次元浸透流解析の活用法の検討	村岡 諭 飯田 健詞 杉本 宏之
P-40	楠本 岳志	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構	市販の資材を用いた簡易な装置による積雪荷重計測の試み	井上 敬資 正田 大輔 -
P-41	神山 嬢子	国立研究開発法人 土木研究所	ディープラーニングモデルを用いた地すべり災害発生危険度評価の試み	杉本 宏之 田所 真路 古木 宏和 檜垣 大助 荒木 光一 河村 知記
P-42	鈴木 真悟	奥山ボーリング株式会社	小型挿入式孔内傾斜計による地すべり観測事例と留意点	大村 泰 才田 誠 長崎 裕仁 杉本 宏之 今森 直紀 畠山 徹
P-43	山口 裕二	日本工営株式会社	BIM/CIMを活用した地すべり維持管理/合意形成の試行	遠藤 陽希 鈴木 友仁 法水 哲 草谷 恭行 星野 政一 清水 一浩
P-44	杉本 宏之	国立研究開発法人 土木研究所	地すべり防止施設におけるライフサイクルコスト削減に関する研究	山田 啄也 奥山 悠木 飯田 健詞 ライフサイクルコスト削減検討のための研究会
P-45	畠田 和弘	日本工営株式会社	地すべりCIMにおける3次元モデル活用の課題	山口 裕二 阿部 大志 -